

図書館からのお知らせ

今年は国民読書年です。読みたい本のリクエストもできますのでご利用ください。



～ 今月のおすすめ図書 ～

「チームふたり」

吉野 万里子 著 (株) 学研

主人公の大地は、東小6年生。卓球部のキャプテンだ。3ヶ月後の引退試合では、シングル・ダブルスともにベスト8に入り県大会に出場したいと思っていた。しかし、チームを組むことになったのは、まだ5年生の純だった。

卓球・引退試合、キャプテン…大切なものを失ってしまうかもしれないと不安になる大地。彼は、この困難を乗り越えることができるのか？大地が見つけたチームの形とは…。ぜひ、小中学生に読んでほしい一冊です。



和紙の里コーナー

◎今後予定のイベント

・山野草展

9月25日(土)～26日(日)

会場 ガラリー1階

主催 東秩父盆裁会

・東秩父写友会 作品展

10月9日(土)～11日(月・祝)

会場 ガラリー1階

主催 東秩父写友会

東秩父村和紙の里 ☎ 82-1468

東秩父俳句会

大蛇坊の足跡あしあとに湧く山清水
旭 青草

走り根にしがみ付き居る蟬の殻
小林 梢月

鈴虫の鳴き継ぐ古き通し土間
宮崎かつ代

新涼や窓という窓開け放つ
富田 公子

けらつつき赤松叩く音忙し
笠原 勝子

夏陽暮れメロデー流る放牧場
旭 利子

空蟬の都忘れにすがり付き
篠澤 ひこ

大夕立空洗われて虹の橋
宮崎 昌子

若衆の草刈る様やただうれし
井上 スミ

法師蟬大樹を抱へ治めけり
鶴川 次作

文

みどりの杜俳句会

衛星探査機七夕待たず帰還かな
村田 和男

盆近し筆持つ僧に夕茜
村上 古乃

手紙書き曇り空よりほととぎす
土屋 寿子

雨晴れて麦扱きの粒高く撥ね
青山 フミ

誕生餅負はせる今日の暑さかな
河西力ナメ

雲の峰二つ並びて雨上る
飯野 トヨ

道の辺の花首垂るる土用かな
馬場 芳

山鳩来猛暑の庭を歩きけり
田村 好子

リハビリの和紙のちぎり絵兜虫
千野 けい

金魚鉢時々猫の目の映り
佐野 徳實

雨去るやみどりの杜にほととぎす
福島 志

雨の晴れ黙々歩む登山道
高野 利雄

水番の鍬下げ田より田へ廻る
山田 美子

芸

白石短歌会

逝きし人おもいかさねて掃除せし墓所を眺め猛暑を告ぐる
渡邊 京子

新しきみ寺の鐘をひとつ撞き余韻のなかにしばし佇む
渡邊美枝子

六才の孫と並んで鎌を研ぐ孫は我より真剣に研ぐ
坂本 美江

夕まぐれ梅雨明け告ぐる蜩の声に包まれ梔子匂う
白石 礼子

厨房に毎日居ても疲れぬかと客の言葉にいそと蕎麦茹でる
渡邊阿里子

短歌

立秋の声聞くだけで蜩の鳴き音もなぜか涼しさ感ず

鈴虫もクツワ虫もみな絶えてコーロギだけが静かに鳴けり

ジェット機の作りし雲が雷雲の真只中へ突込んで行く
高田馬之丞

色うすく不出来あれども勢良くて稲の顔見て待つも楽もし

嶋田 かめ